

# 論文審査の結果の要旨

報告番号	博(医歯薬)甲第 383 号	氏名	Helegbe Gideon Kofi
学位審査委員	主査 金子 修 副査 有吉紅也 副査 由井克之		
論文審査の結果の要旨			
<p>1 研究目的の評価 本研究は、発症機序がよくわかっていないマラリアによる重症貧血について、マウスの半免疫モデル系を用いて、マラリア原虫感染の経過と原虫感染率、貧血の程度の関係性を明らかにしようとしたもので、目的は妥当である。</p> <p>2 研究手法に関する評価 4系統のマウスにネズミマラリア原虫を複数回感染させ、流行地のマラリア患者と同様の半免疫状態にし、その後同種マラリア原虫を感染させ、原虫感染経過と原虫感染率、ヘモグロビン減少量、幼若赤血球量をマウス系統間で比較検討したもので、研究手法は妥当である。</p> <p>3 解析・考察の評価 マラリア原虫に対して半免疫状態にした上で、同種のマラリア原虫を感染させると感染経過、原虫感染率、最大ヘモグロビン減少量、幼若赤血球量、およびそれらの間の関係性に系統間で差があることを見出し、宿主因子が関与していると考察した。以上、本論文で見出された各種の表現型は、今後のさらなる遺伝学的解析への展開が期待される新しい知見である。</p> <p>以上のように本論文はマラリア感染における重症貧血の理解に貢献するところが大きく、審査委員は全員一致で博士（医学）の学位に値するものと判断した。</p>			